

いつかどこかで

somewhere in time



なな
NANA

ある日 おばあちゃんが言いました。

「あおむしはね 四年よねんにいちど

本当ほんとうの 恋こいをするんだよ。

でもね いつもそのあいてには

こんやくしゃが いるの。

四年よねんごとに 生うまれかわって

おたがいに 人にんげんだったたり



動物どうぶつだったりべつのかたちで

出で会あうんだけど

なんでめぐりあってもあいてには

こんやくしゃがいてけっして

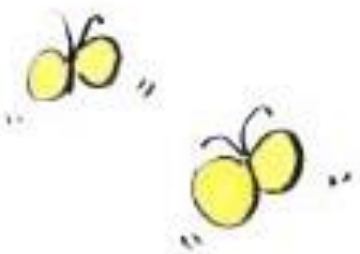
いっしょにはなれないんだよ。」

「おばあちゃん 本当ほんとうの恋こいってなに？」

「大おおきくなったらわかるよ。」

あおむしのジヨンがある日
ちようちよのメアリーに
恋こいをしました。

でもメアリーには
こんやくしゃがいました。



よねんご
四年後 ジョンは はな花に う生まれかわりました。

そして ミツバチのチツチに こい恋をしました。

でも チツチには こいこんやくしやがいました。

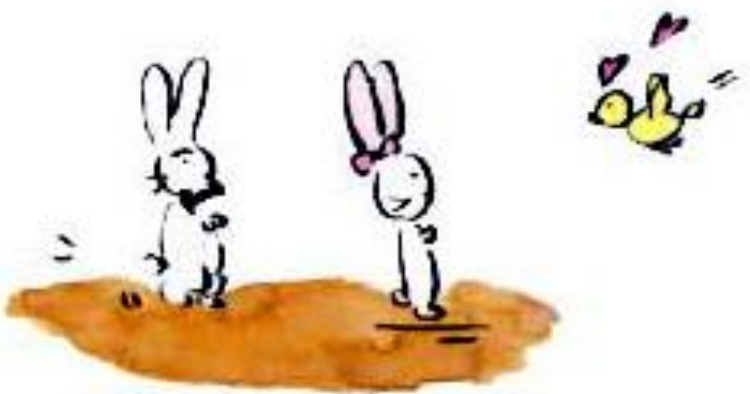


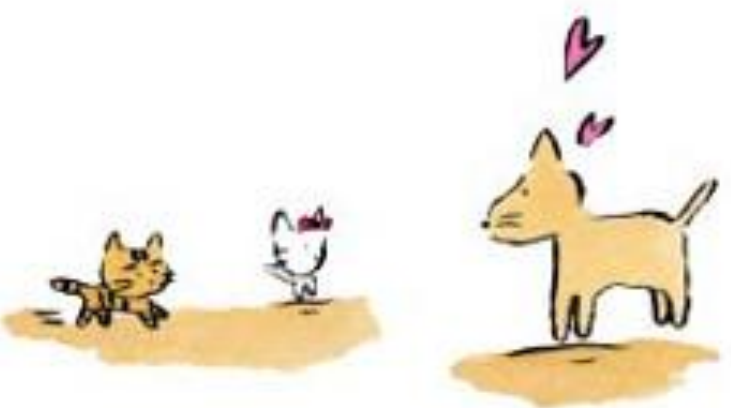
よねんご
そのまた四年後 ジョンは

トリに う生まれかわりました。

そして こいうさぎの ミミに こい恋をしました。

でも ミミには こいこんやくしゃがいました。





また四年後よねんどご ジョンは犬いぬに生まれかわりました。
そしてネコのローラに恋こいをしました。
でもローラにはこんやくしゃがいました。

よねんご

そして四年後 ジョンは 人間にんげんになりました。

おんなのこ

かわいい女の子として 生まれ

ジュリアと 名づけられなました。



ジュリアは よねん 四年ごとに
とても好き + な人 ひと に てあ 出会いました。





でもいつもその人ひとには
ガールフレンドがいました。



にしゅうよんさい
ジュリアは二十四才になりました。

そしてとても好きな人ができました。

その人はおろみ男ひとといました。

でもロミ男^おには

とてもかわいいガールフレンドがいました。



にじゅうはっさい

ジュリアは二十八才になりました。

そしてふたたび おであロミ男に出会いました。



でもロミ男おのとなりにはやはり
あのガールフレンドがいました。



かのじよ ひだりて
彼女の左手のくすりゆびには

けっこんゆびわがひか光っていました。



うつむいて去さっていくジュリアの後ろうしろで
だれかよこえぶ声こえがしました。





ふり向くとロミ男おがいました。

そしてロミ男おはいいました。

「やっと会あえた」



ロミ男おといっしょにいた女おんなのひとの人は

ガールフレンドではなく

ロミ男おのお姉さんねえだったのです。



ロミ男おは いました。

「大好きな人ひとに やっとめぐり会あえた。」

ジュリアは いました。

「大好きな人ひとに はじめてめぐり会あえた。」



おばあちゃんは言いました。

「そうやってねながねんげつ長い年月をかけて

ほんとうに好きすな人ひととやっとむすばれるんだよ。」



おわり